

西原村観光協会設立趣意書

西原村は高速道路インターより 10km, 阿蘇熊本空港よりわずか 1km に位置し、雄大な阿蘇の景観を持つ、自然豊かな村であるが、2016 年の熊本地震後、地形、地層が大きく変わり、登山に人気の俵山へのコースや、観光地、白糸の滝へのコース等、安全確認が出来ず、訪れる観光客も極端に少ない。また、俵山トンネルの復旧開通後、南阿蘇、高森への一般車や復興事業関係の通過車両が多い中、西原村の魅力を積極的かつ機動性をもって発信するために、幅広い観光客誘致事業を展開し、西原村の地震後のさらなる活性化と地域振興、及び農産業経済の発展に寄与することを目的に設立致しました。

今、日本の観光政策は大きく変わり、国は観光立国推進基本計画を策定し、国内外からの観光客誘致を行い、熊本においても DMO 設立や阿蘇を取り巻く 7 市町村の連携による観光事業展開が始まっています。

阿蘇へのアクセスが最も良い西原村には、得意とする農業分野、自然豊かな環境、歴史ある箇所や観光地が多くあるにもかかわらず、他の組織や団体との連携が出来ず、イベント情報等の観光 PR が不足し、満足できる観光プロモーションが行われたとは言えません。

今後は、行政の支援を受けながらも、民間主導型の西原村観光協会を発足させ、観光推進の機能を強化し、阿蘇の名に恥じない魅力あふれる西原村を、県内外は勿論、アジア・欧米からのインバウンドを視野に入れ、農村景観を利活用した、俵山登山コース、フットパスコース、サイクリングコース、野鳥観察コースをはじめとしたツーリズム事業（体験型・交流型観光）の展開をはじめ、西原村独自の観光資源、新たな観光モデルの創出を推し進めてまいりますので、皆様の御理解と御協力を切にお願い致します。

【観光】

楽しみを目的とする旅行を指す。主に観光地を訪れ、見物すること。

【ツーリズム】

形ある観光資源のみに捉われない、地域の持つ資源を利活用した交流型・体験型の観光形態を指す。地域の良さを観光客に伝えるような取り組みを続けていくことで地域が生活や文化に誇りを持てる「観光地域づくり」を推進すること。

平成 30 年 10 月 18 日
西原村観光協会